2011 年（平成 23 年）８月 22 日

各　位

本店所在地　東京都千代田区麹町２－４
会　社　名　そーせいグループ株式会社
（コード番号　4565　東証マザーズ）
代　表　者　代表執行役社長 CEO　田村眞一
問い合せ先　執行役副社長　虎見英俊
電話番号　０３－５２１０－３２９０(代表)

NEDO「イノベーション推進事業」助成採択に関するお知らせ

この度、当社グループの100%子会社である株式会社アクティバスファーマ（以下「アクティバス」）が提案しておりました「新規点眼剤を中心とした画期的医薬品の開発」が、独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(以下、「NEDO」)の平成23年度イノベーション推進事業に係る助成事業に採択されましたので、お知らせいたします。

本助成事業は、民間企業等が実施する優れた技術の実用化開発に対し助成を行い、関連する技術分野における国際競争力の向上や新規産業の創出等を図ることを目的としたものです。

記

１．採択された助成事業の概要

アクティバスは独自に開発した医薬品原料の超微細化技術（Activus Pure Nano-particle Technology; APNT）及び粒子表面修飾技術を活用し、既存剤形の問題を解決した高付加価値製剤等の医薬品開発に注力しています。その一環として、岐阜薬科大学の竹内洋文（製剤学）・原英彰（薬効解析学）両教授との共同研究により、新規後眼部疾患治療薬を開発しております。糖尿病性網膜症や加齢黄斑変性症等の後眼部疾患は中途失明等、視覚障害の主要な原因ですが、利便性と有効性の両立した治療法はなく、画期的医薬品の開発が待たれています。

本助成事業ではAPNTを活用した共同研究を基に、既存の治療方法とは異なり後眼部に特異的に薬物を送達しうる新規点眼剤を開発、患者QOLの向上を目指します。

２．助成事業に対する支援の概要

事業名称：新規点眼剤を中心とした画期的医薬品の開発

助成期間：平成 23 年８月 22 日から平成 25 年２月 28 日まで

助成金額：同事業に計上された費用の３分の２以内

３．今後の見通し

本件に係る、助成金額及び今後の当社グループの業績に与える影響及び見通しにつきましては、現在確認並びに精査中であります。

以上

編集者の方々への追記：

そーせいグループ株式会社

そーせいグループは医薬品開発に注力するバイオ医薬品会社です。グローバルベースでの新規開発品の導入や探索、自社開発や提携による研究開発活動を通じ、リスクコントロールされた開発品パイプラインを構築する独自の事業展開を図っております。

そーせいグループに関する詳細な情報は、www.sosei.comをご覧下さい。